



平成4年鹿屋市生まれ。アニメやゲームの原作を舞台化した「2.5次元」と呼ばれるミュージカルを中心に国内外で活躍。ミュージカル『刃剣乱舞』に出てくる「刃剣男主人」のメンバーとして、今年の「第69回NHK紅白歌合戦」にも出演予定。26歳。

©ミュージカル『刃剣乱舞』製作委員会

幼い頃にドラマや映画を観て、笑ったり、泣いたり、生き方を教えてもらったり、心を動かされたりすることが多かったので、私も人の心を動かせる人間になりたいと思います。俳優を目指すようになりました。演技する役でいるんなら人間になれるところも、終わりが無

くていいなと思いました。20歳で上京し、工場などで働きながら約3年間の下積みを経て、アニメ原作のミュージカル「忍たま乱太郎」で本格デビューすることができました。平成29年4月の舞台では初めて主演・座長を務め、今年10月劇場公開の

俳優 北園 涼さん

夢のかけはし

「BLOOD CLUB DOLLS 1」では映画初出演を果たすなど、この2年は目まぐるしい毎日を送っています。

そんな中、最近つらい思いをしたのが、網膜剥離で舞台を降板したこと。約3か月間、今までできたことが一気にできなくなっ、いつ復帰できるのか、復帰できても今まで通りの方がいいのか分からないう不安に駆られました。しかし、その間、応援してくださるファンの皆様や、友達、共演者、スタッフなど、多くの皆さんの支えがあり、舞台復帰後は泣いて喜んでくださる方や、「おかえり」と声をかけてくださる方がいらっしやいました。これまでに、人の温かさや大切さを感じた出来事でした。

舞台などへの出演やイベントでの出会いを喜び、楽しみにしてくださる方々がいるということが、俳優業の魅力。そういう方々に喜んでいただきたくて、この仕事を続けていると言っても過言ではありません。

今は舞台の仕事が多いですが、今後、地元の友達や家族も簡単に



スタッフ全員が鹿児島県出身という撮影クルーで、5月に屋久島に渡り、2019年用カレンダーを撮影。写真はその時のもの。

観てもらえるような存在になりたいですね。そして、たとえ困難な道でも、行動すれば夢に近付けるということを証明したいです。夢を抱いている人たちの道しるべになれたらいいなと思います。

また、故郷である鹿児島・鹿屋のことをもっと知って、体験して、鹿児島・鹿屋の良さを外へ発信していけたらいいなと思っています。

舞台に立つ喜び感じて。